

## 🌲 流れる水の動きと土地の変化

自然の中にもダムと同じような働きをしている場所があります。

水源かん養林と呼ばれる山です。

## 🌲 水をたくわえる森林＝緑のダム



道志村の山

## 🌲 山全体がダムの働きをします。

木の根が伸び土の中には隙間があります。この隙間から水がしみこみやがてその水が流れてで川の水になります。水が一気に流れるのをふせぐ自然のダムの働きをしています。



グラウンドで昼食（持込）



つり橋（高さ37m）



道路を経由（一列）

## 🌲 「手入れされていない森林」の様子

日当たりが悪いので木は細く弱々しい。木の根でささえられず風でたおれ大雨では流れ出してしまい土砂災害につながります。森が持つ役割や機能を学ぶ。

## 🌲 私たちはどのように活用できるだろう

か？ 間伐材の活用（木工品・薪など）・身のまわりの木（家・家具・食器・紙・炭など）



森林・間伐の説明

- 所要時間：1.0時間～ ■ 料金550円～
- 時期：全シーズン
- 人数：150名程度まで（4クラス）
- 天候：小雨可（要相談）
- 服装/持物：長袖・長ズボン/雨具（雨天時）



木工体験

ドアプレート作りなど

## 水源かん養林 学習体験

環境をテーマに体験を通じて学習することができます。  
団体の小学校4年生・5年生向け（中学生向け有）

みなもと体験館 道志・久保分校

山梨県南都留郡道志村 2167

T E L 0554-20-4688 F A X 0554-20-4689

（お気軽にお問い合わせ下さい。）



製材・加工の説明



### 森と暮らす人の姿や話を通じて人と自然はいかに共生していくべきか考える。

森林は、生物多様性の保全、水源のかん養、保健休養の場の提供など、多くの機能を持っています。

多面的な機能を有する森林を理解し、本質や取り組みを自ら考え、解決する能力を身につけ森林環境教育に取り組む人材を育てていくことを目標としています。



製材・加工の説明

### 人の手が入らない森林人工林（スギ・ヒノキ）

人工林は、日本の森林の41%におよびます。スギやヒノキが中心でまっすぐな太い木を育てる為、「枝打ち」や「間伐」などの手入れが必要です。

### どうして、日本の森林は荒れてしまったのだろうか？

海外の木材が安く、国産材が高いため売れないからです。働く人も減ってしまいました。（道志村については1/3は横浜市が水源かん養林として整備をし民有林は手をつけられない状況でもあります。又、道志村の山は、傾斜角度がきつく木材を切り倒してから運び出す事が難しいため切り倒したまま朽ちるのを待ちます。）



日陰な森の中



間伐の様子

### 水は森林から生まれる

森林が重要な役割を担っていることを子どもたちに知ってもらい、学んでもらうこと。

### 海を守るための林業

道志水源涵養林は、横浜市民に良質で安定した飲料水の供給を行う事も目的とし、森林管理を行っている。



間伐の様子（ロープを使って引っ張ります）